

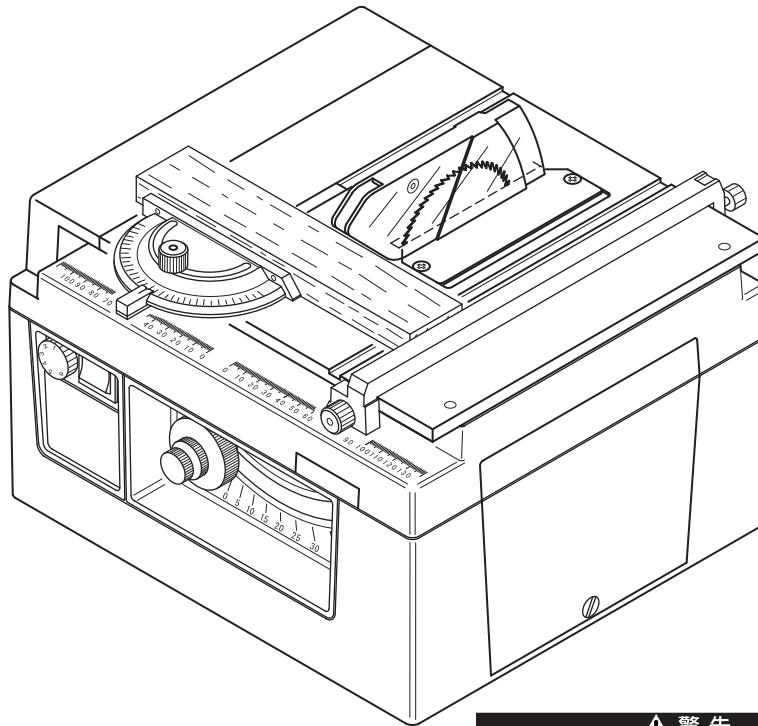
PROXXON

No.28070

プロクソン スーパーサーキュラソーテーブル

取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管してください。



⚠ 警告
初めてご使用される場合、
必ず最終面の作業を行ってください。

もくじ

- | | | | |
|------------------|---|------------------|----|
| ■ 安全上のご注意 | 2 | ■ 丸鋸刃の取り付け(交換)方法 | 7 |
| ■ 各部の名称/仕様/用途 | 3 | ■ 展開図と部品表 | 8 |
| ■ 本体の固定 | 4 | ■ 別売部品(オプション) | 10 |
| ■ セーフティーカバーの取り付け | 4 | ■ 保守と点検 | 11 |
| ■ 電源の接続とスイッチ操作 | 5 | ■ アフターサービス | 11 |
| ■ 使用方法 | 5 | ■ 最初に必ず行う作業 | 12 |

この度は、ブロクソン スーパーサーキュラソーテーブルをお買い上げ頂きありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。

使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用してください。

お読みになった後は、お使いになる方が見られる所に保管してください。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部の表示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。

なお、**▲注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

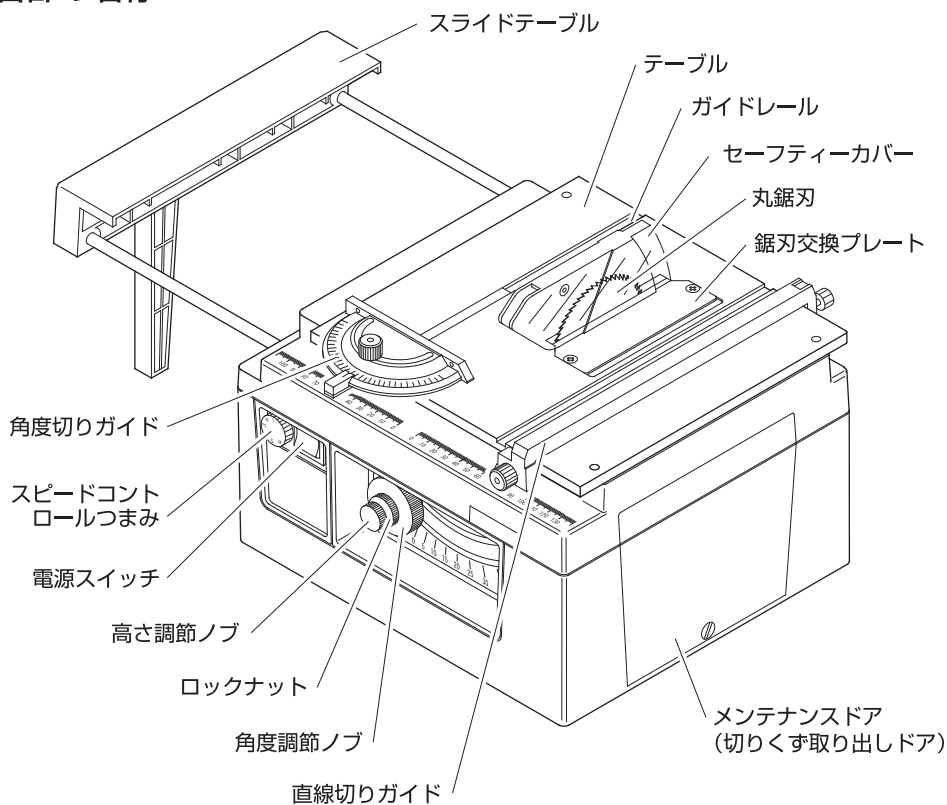
▲警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意

▲注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意

▲ 警告

- 作業場はいつもきれいに保ってください。
- 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 電動工具は雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
 - 作業場は十分明るくしてください。 ●可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 感電に注意してください。
 - 雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
 - 電動工具を使用中、身体をアースされているもの(冷蔵庫などの外枠)に接触しないでください。
 - 切断や研磨作業の際、水、研磨液などは使用しないでください。
- アース端子の付いている商品は必ずアースを接続してください。
- 銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、故障や事故の原因になります。
- 作業中、無理な負荷をかけたり、銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部などが発熱し、故障、事故の原因になります。
 - 安全に能率よく作業するために、製品の能力にあった速さで作業してください。
 - 小型の電動工具は、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 据え置き型の電動工具は平らなところで使用してください。
- 作業中は手、目や顔を刃物に近づけないでください。
- 子供を近づけないでください。
- 使用しない場合は乾燥した場所で、子供の手が届かない所にきちんと保管してください。
- 指定された用途以外での使用は絶対に行わないでください。
- きちんとした服装で作業してください。
 - だぶついた衣服や長い髪の毛などは駆動部に巻き付いたりする恐れがあり、危険です。
 - 巻き込み事故防止のため、手袋等の着用は絶対にしないでください。
- 作業中は保護メガネを使用してください。粉塵の多いところでは防塵マスクを併用してください。
- 電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - 電源コードを持って工具を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- 加工する物をしっかり固定してください。
 - 加工する物を固定するために、クランプやバイス(万力)を使用してください。
- 次の場合は電動工具の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - 使用しない場合や修理する場合 ●刃物の交換を行う場合 ●メンテナンス等を行う場合
- 刃物等、付属品の取り付けや交換は取扱説明書にしたがって確実に行ってください。確実にしないと、はずれたりして、事故やけがの原因となります。また、作業前には、必ず試運転をしてください。
- 電源を入れる前に付属品の取り付けに使用したキーやレンチ等の工具類が取り外しであるか確認してください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、電源スイッチが切れている(OFF)事を確認してください。
- 屋外で延長コードを接続して使用する場合、屋外用にあった延長コードを使用してください。
- 電動工具は注意深く手入れしてください。
 - 刃物類は常に手入れし、よく切れる状態を保ってください。
 - 注油や付属品の交換は取扱説明書にしたがってください。
 - 電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、メーカーに修理を依頼してください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - 駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認してください。異常のある場合はメーカーに修理の依頼をしてください。
- 指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用してください。それ以外の物を使用すると、事故やけがの原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体に損傷や亀裂、変形がないことをよく確認してください。そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合はメーカーに修理の依頼をしてください。
- 本製品は該当する安全規格に適合していますので、改造等は絶対に行わないでください。
- 修理は必ず弊社までお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。後述の「アフターサービス」をご覧ください。
 - ◆その他取扱い上、ご不明な点があった場合、弊社 アフターサービス係までお問い合わせください。

■各部の名称



■仕様

電源と消費電力	AC100V・50/60Hz・200W
定格使用時間と回転数	15分・3,500~6,000min ⁻¹ (回/分)
丸鋸刃取付可能寸法	φ50~85mm(内径10mm:プロクソン専用丸鋸刃)
丸鋸刃調節機能	高さ:0~27mm(φ85mm丸鋸刃時)・角度:0(直角)~45°
φ85mm丸鋸刃切断可能厚	0~26mm(0°直角時) 0~19mm(45°時)
本体寸法と重量	横300(最大500)×高さ170×奥行き260mm・約5.8kg
付属品	木工用丸鋸刃(φ85mm-80山:装着済み)、角度切りガイド、直線切りガイド、L型レンチ(大・小)、集塵用ゴムパイプ、集塵アダプター、本体取り付けねじ(4ヶ)、セーフティーカバー

■用途

木材、樹脂材、薄い金属等の切断

⚠ 警告

●定格使用時間以上の連続使用はしないでください。 **定格使用時間・・・15分**

・長時間使用する場合は、指定の定格使用時間で必ず一度、電源スイッチを切り(OFF)、約10分たってから使用してください。(電源スイッチの入切による連続運転は連続使用と同様です。)

■スーパーサーキュラソーテーブル(卓上丸鋸盤)ご使用上の注意

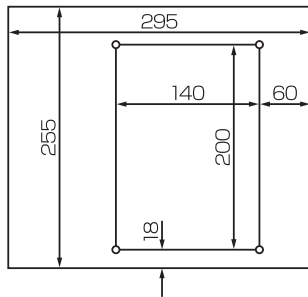
⚠ 警告

1. 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがや事故、故障の原因になります。
2. 使用に際しては安全のため保護メガネを着用してください。また、切削粉塵を吸い込まないように保護マスクの着用を心掛けてください。
3. 丸鋸刃は純正品を使用してください。
4. 丸鋸刃が折れ曲がったものや、ヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・異常があると、丸鋸刃が破損し、けがや事故の原因になります。
5. 作業をするとき、必ず作業台、机などに固定させて作業してください。
 - ・確実に固定していないと、はずれたりし、けがや事故の原因になります。
6. 水、研磨液などは使用しないでください。感電事故の原因になります。
7. 電源スイッチを入れたままや、電源を接続したまま放置しないでください。事故の原因になります。
8. 使用中、機器の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちに電源スイッチを切り、電源コンセントから電源をはずし、使用を中止してください。また、弊社まで点検、修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、故障の原因になるだけでなく、事故の原因になります。
 - ※修理等については、後述の「アフターサービス」をご覧ください。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、丸鋸刃や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると故障や事故の原因になります。
10. 丸鋸刃は取扱説明書に従って、確実に取り付けてください。確実にしないと、はずれたりし、けが、事故の原因になります。
11. 電源を入れ、丸鋸刃を回転させるときは、丸鋸刃の露出部から一時身体を避けるなどし、十分注意してください。丸鋸刃の破損、取り付け不備等るとき、けがや事故の原因になります。
12. 電源コードを引っ張られたり、引っ掛けたりしないようにしてください。
13. 使用中は丸鋸刃および駆動部に手や顔などを近づけないでください。けがや事故の原因になります。

■本体の固定、セーフティカバーの取り付け

⚠ 警告

- ・安全のため、必ず作業台、机などに本体を固定し、ご使用ください。
- ・作業するときは、必ず電源プラグが電源コンセントからはずれていることを確認してください。



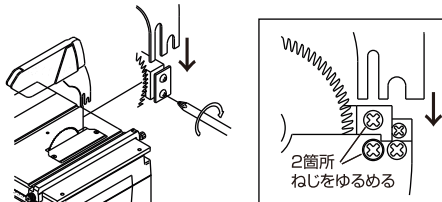
●本体を作業台(机)に直接固定する場合

あらかじめ、作業台(机)にφ6mm程度の穴を左図を参照し、4カ所あけてください。付属の本体固定用ねじ(M5×4.5)を作業台(机)の下から締め付け、本体を固定します。作業台(机)の板厚は10~30mmが適当です。板厚が薄い場合や厚い場合は、市販の適当な長さのM5ねじをご使用ください。

●No.28083型 テーブル固定台(別売)で固定する場合

テーブル固定台に付属の本体固定用ねじで本体を取り付け、作業台(机)にテーブル固定台と共に取り付けます。固定台の取り付け可能板厚50mmまでです。なお、取り付け方法等は固定台に付属の取扱い説明書をご覧ください。

セーフティカバーの取り付け



- ①メンテナンスドアを開けます。
- ②図の2箇所のねじをゆるめます。
- ③セーフティカバーの足を金属製の四角ワッシャとモーターボックス(樹脂製)の間に差し込みます。
- ④先にゆるめた2箇所のねじをしっかりと締め、セーフティカバーの足をしっかりと固定します。

■電源の接続とスイッチ操作

⚠ 警告

- ・電源コード先の電源プラグを電源コンセントに接続するときは、必ず電源スイッチが切れていることを確認してください。電源スイッチが入ったまま電源を接続すると事故やけがの原因となり危険です。

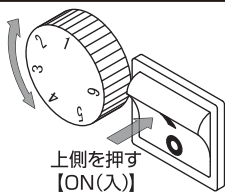
電源スイッチ



本体の電源スイッチが切れていることを確かめます。
(スイッチ上部が見えているときは切または OFF)

電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
そのとき、丸鋸刃に指、顔などの身体や材料を絶対に近づけないでください。

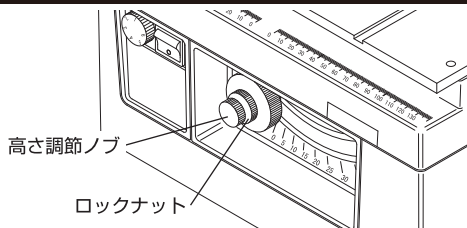
■スピードコントロールの調整



電源を接続したのち、電源スイッチを入れ、スピードコントロールつまみを回すと、丸鋸刃の回転数が変化します。スピードコントロールつまみを回し、材料に適した回転数で作業してください。

■ご使用方法

刃の高さを変える

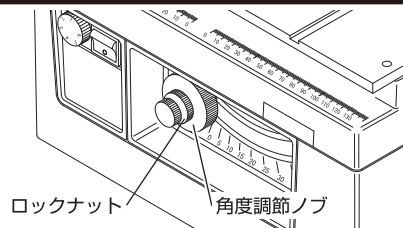


ロックナットをゆるめ、高さ調節ノブを回し、刃物高さを調節します。

高さ決定後、ロックナットをしっかり締め、高さ調節ノブを固定します。

溝切りや薄い材料の場合、刃の高さ調節は物差しなどで測ることをおすすめします。

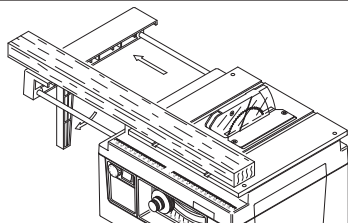
刃の角度を変える



ロックナット、角度調節ノブをゆるめ、角度目盛りを参考にし、刃物の角度を調節します。

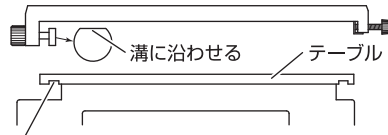
角度を調節後、角度調節ノブ、ロックナットの順で締めて固定します。

長い材料を切断する



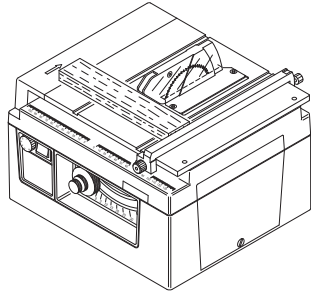
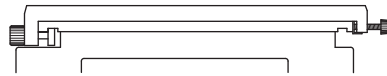
スライドテーブルを引き出して、スライドテーブル足を下に出します。

直線切りガイドを使用する



直線切りガイド用溝

●側面から見た直線切りガイド取り付けイメージ



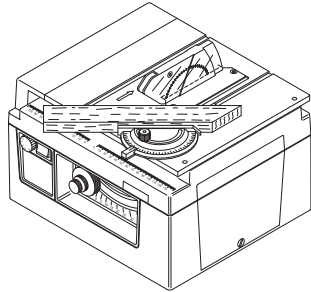
直線切りガイドの取り付け方

- ①直線切りガイドの前後部のつまみをゆるめます。
- ②直線切りガイド固定ねじの平らな部分を本体の側面よりテーブル裏側にある溝に沿わせて装着します。
- ③切削位置決定後、直線切りガイド前方のつまみをしっかり締めます。
- ④丸鋸刃と平行を保ちながら、直線切りガイド後方のつまみを軽く締めます。

注1：本体の目盛は参考にご使用ください。

注2：丸鋸刃の厚さによって、切断幅が異なります。必ず、試し切りなどを行い、直線切りガイドを調整し、作業を行ってください。

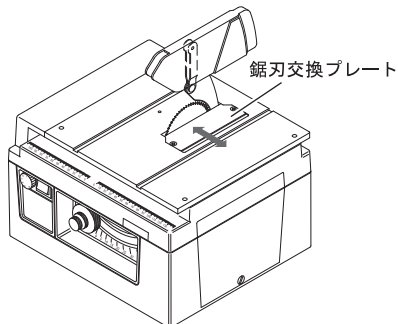
角度切りガイドを使用する



角度切りガイドの角度を合わせ、テーブルのガイドレールに入れ、材料と角度切りガイドと一緒に奥へすめ、切断します。

注：角度切りガイドの角度目盛りは目安です。正確な角度が必要な場合は必ず、分度器などで正確に測定してください。

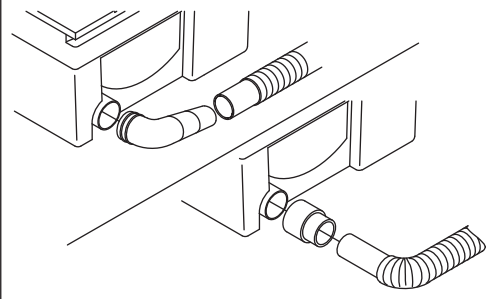
鋸刃交換プレートの位置調節



丸鋸刃の厚みや角度によっては鋸刃交換プレートを丸鋸刃に触れないように調節してください。

調節方法は鋸刃交換プレートの2箇所のねじをゆるめ調節します。調節後は確実に締め付け、固定してください。

集塵機の接続

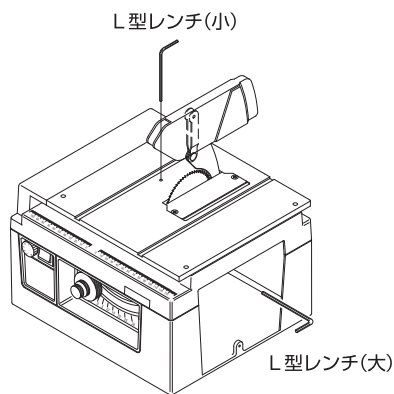


本機は切断作業時にでる、切削屑を本体内部にある程度、溜める構造となっています。本体背面の下部に各アダプターを取り付け、ご家庭の掃除機を接続することで、本体内部に溜まる切削屑を吸い取りながら作業が出来ます。なお、作業終了後は必ず、本体側面のメンテナンスドアを開け、内部の切削屑を取り除いて、次回の使用に備えてください。

丸鋸刃の取り付け(交換)

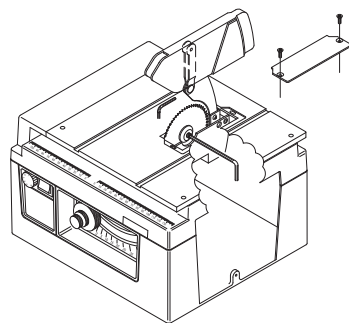
⚠ 警告

- ・丸鋸刃は取扱説明書に従って、確実に取り付けてください。
- ・丸鋸刃の取り付け(交換)は電源コンセントから電源プラグを抜いてから作業してください。
- ・取り付けが確実にないと、はずれたりし、けがや事故の原因になります。
- ・電源スイッチを入れる前にはL型レンチなど、取り付け(交換)に使用した、工具類が取り外されていることを確認してください。
- ・丸鋸刃取り付け(交換)後は必ず試運転を行ってください。

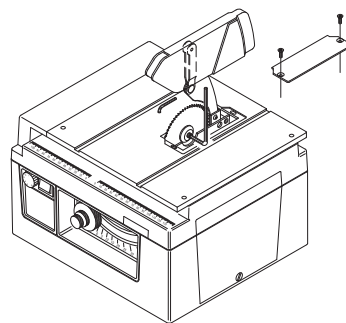


電源コンセントから電源プラグを抜いて、本体の電源スイッチが切れていることを確かめます。(スイッチ上部が見えているときは切またはOFF)

- ①メンテナンスドアを取り外します。(取り外し方法は3ページ参照)
- ②丸鋸刃を手で回転させ、回転軸をゆっくり回しながら作業テーブル上面からL型レンチ(小)を差し込みます。
- ③本体側面よりL型レンチ(大)を利用し、丸鋸刃を取り外します。
- ④次に取り付ける、丸鋸刃をL型レンチ(大)を利用し、確実に締め付け、取り付けます。
- ⑤取り付け等に使用した、工具類を全て取り外し、確実に電源の接続、スイッチ操作を行い、試運転を行ってください。

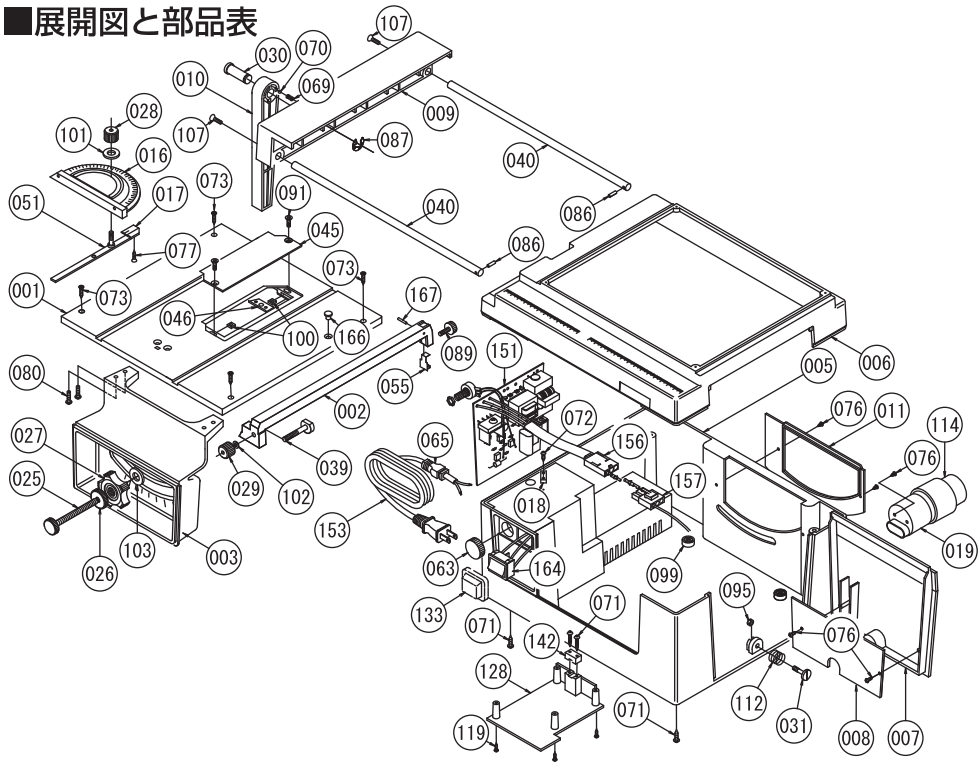


鋸刃交換プレートを取り外すと作業が容易になります。



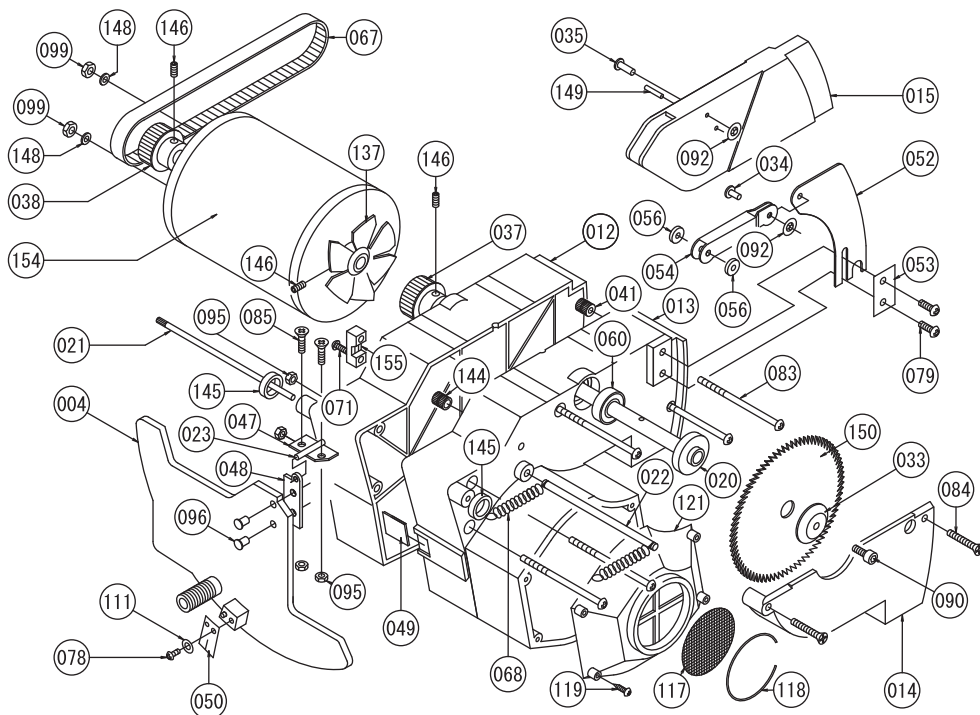
上図の方法でも交換作業が行えます。

■展開図と部品表



番号	名称
001	テーブル
002	直線切りガイド
003	角度目盛り盤
004	角度プレート
005	ボディー 下
006	ボディー 上
007	メンテナンスタア
008	メンテナンスタア カバー
009	スライドテーブル
010	スライドテーブル 足
011	ボディー 後蓋
012	モーターボックス A
013	モーターボックス B
014	丸鋸カバー
015	セーフティーカバー
016	角度切りガイド
017	角度切りガイド 目盛り
018	コードストッパー
019	ダスター取り付け口
020	ブレードシャフト
021	シャフト
022	シャフト
023	センターピン
025	高さ調節ねじ
026	ロックナット
027	角度調節ノブ
028	角度切りガイド ノブ

番号	名称
029	直線切りガイド ノブ
030	スライドテーブル 足 ピン
031	メンテナンスタア ねじ
033	ブレードワッシャ
034	平リベット
035	平リベット
037	ブレードギア
038	モーターギア
039	直線切りガイド ねじ
040	スライドテーブル シャフト
041	丸ナット
045	テーブルプレート
046	テーブルプレート ナットカバー
047	センターピン止め
048	角度プレートセンター
049	高さ調節ねじ板
050	角度目盛り
051	角度切りガイド レール
052	セーフティーカバー 足
053	四角ワッシャ
054	セーフティーカバー 受け
055	直線切りガイド 押し板
056	セーフティーカバー スペーサー
060	ベアリング
063	スピードコントロールつまみ
065	コードカバー
067	ベルト

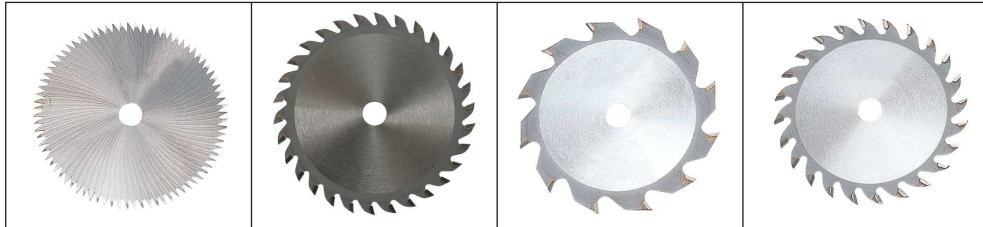


番号	名称
068	引きバネ
069	スライドテーブル バネ
070	スチールボール
071	ねじ
072	ねじ
073	ねじ
076	ねじ
077	ねじ
078	ねじ
079	ねじ
080	ねじ
083	ねじ
084	ねじ
085	ねじ
086	ロールピン
087	止め輪
089	つまみねじ
090	ねじ
091	ねじ
092	ブッシュナット
095	ナット
096	平リベット
099	ナット
100	四角ナット
101	ワッシャ
102	ワッシャ
103	ワッシャ

番号	名称
107	ねじ
111	ワッシャ
112	メンテナンスドア バネ
114	集塵用ゴムパイプ
117	モーターボックス 網
118	モーターボックス 網押さえバネ
119	ねじ
121	モーターボックス 蓋
128	基盤蓋
133	スイッチカバー
137	ファン
142	コードストッパー
144	丸ナット
145	モーターボックス カラー
146	ねじ
148	ワッシャ
149	ロールピン
150	丸鋸刃
151	基盤
153	電源コード
154	モーター
155	コードストッパー
156	コネクター
157	コネクター
164	スイッチ
166	溝切りガイド取り付け口蓋
167	ロールピン

名称等は本文と一致しない場合があります。また、改良のため予告なくサイズ、形状、仕様等を変更する場合があります。部品に関するお問い合わせは、株式会社パワーツール アフターサービス係 (TEL:06-6693-5353) までお問い合わせください。

別売部品



No.28731
木工用ブレード
■φ85mm ■80山
■アサリ幅1.0mm
◆工場出荷時標準取付

No.28732
樹脂用チップソウ
■φ85mm ■30山
■アサリ幅1.6mm
◆アクリル等に最適

No.28733
木工用チップソウ
■φ85mm ■12山
■アサリ幅1.6mm
◆木材に最適

No.28734
木工・アルミ用チップソウ
■φ80mm ■24山
■アサリ幅1.6mm
◆木材、アルミ等に



No.28735
ダイヤモンドブレード
■φ85mm ■150番
■幅0.8mm
◆プリント基板、F.R.P.

No.28736
木工・アルミ用チップソウ
■φ85mm ■24山
■アサリ幅1.2mm
◆薄い材料に最適

No.28017
アルミ用チップソウ
■φ50mm ■20山
■アサリ幅1.1mm
◆薄い樹脂板にも

No.28018
木工用チップソウ
■φ50mm ■10山
■アサリ幅1.0mm
◆薄い木材に



※写真のブレードは含みません。

No.28072
溝切りアタッチメント

- 専用ワッシャを取り付けて、丸鋸刃を振らして溝を切削します。
- 切削加工溝幅 約2/3/4/5mm
- セット内容
φ80mm用、φ85mm用 各4種



No.28083
テーブル固定台

- クランプ方式で作業テーブル等に固定が可能になります。
- 最大テーブル厚 50mm
- ※作業テーブル等の厚さが薄い場合、クランプ部とテーブルの間に適当な板などを挟んでください。

保守と点検

- 使用後は粉塵などを取り除いて保管してください。
- 使用後は次回の使用に備えてねじ類のゆるみや異常な箇所が無いことを確認しておいてください。万一、異常があったときはそのまま放置せず、下記、弊社アフターサービス係へ点検、修理を依頼してください。(有償)
- 丸鋸刃は乾いた布などで拭き取り、サビ防止のため、薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体の汚れは乾いた布などで軽く拭き取るようにしてください。
- 本体は防水構造ではありません。絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。また、絶対に揮発性の溶剤やガソリン、シンナーなどで洗ったり、拭いたりしないでください。変形、変色するだけでなく、事故の原因となります。
- 保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにしてください。また、湿気がなく、直射日光のあたらない涼しい場所で、高温にならないところに保管してください。

アフターサービス

- 保証について
保証期間(1年)中の故障につきましては、弊社規定に基づき、無償で修理いたします。「保証書」の表記内容をご確認頂き、大切に保管してください。
- 万一故障が発生した場合
故障または修理をご依頼される場合、弊社アフターサービス係までご連絡ください。

アフターサービス係

受付時間 月～金(祝日除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00

直通ダイヤル ☎06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記、弊社アフターサービス係まで直接お送りください。
なお、送料等はおお客様のご負担となります。

〒545-0021
大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8
株式会社 キソパワーツール アフターサービス係

- 補修部品の保有期間について
この商品の補修用性能部品(商品の特性を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、3年間保有しております。

製造元 株式会社キソパワーツール

●商品に関するお問い合わせは
株式会社 **キソパワーツール** アフターサービス係
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8
TEL:06-6693-5353 FAX:06-6693-5355

受付 時間	月～金(祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00
----------	--

<http://www.kiso-proxxon.co.jp/>

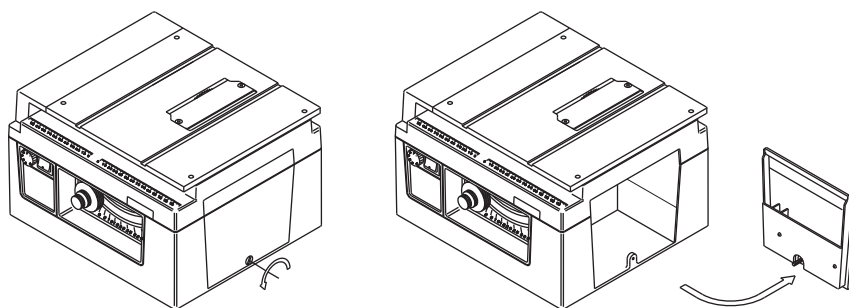
※改良のため予告なく仕様、使用方法を変更する場合があります。



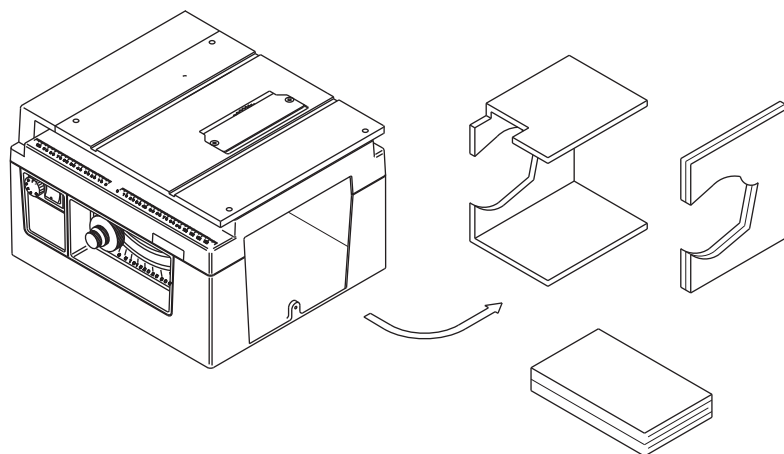
警告

必ずこの作業を最初に行ってください。

各部の操作前に必ず、以下の説明に従って、本体内部の保護パットを取り出してください。



- ① マイナスドライバーなどでメンテナンスドア（本体側面）のネジを矢印の方向に回し、メンテナンスドアを外します。



- ② 内部の損傷を防ぐために、保護パットが3点入っていますので取り出してください。
- ③ 取り出し後、取扱い説明書をよくお読み頂き、ご使用ください。保護パットは運送時に必要となる場合がありますので保管しておいてください。